

個人 2

受 令和 4 年 11 月 21 日
付 午前・午後 9 時 00 分

一般質問（代表 個人） 通告書

令和 4 年 11 月 21 日

尾張旭市議会議長 殿

氏 名 丸山幸子

尾張旭市議会会議規則第 50 条第 1 項の規定により 12 月定例会において別紙のとおり質問したいので通知します。

なお、質問事項の件数及び質問方法は、下記のとおりです。

記

1 質問事項 4 件

2 質問方法

	1 回目 一括質問、一括答弁 再質問以降 質問事項（大項目）ごとの一問一答
<input checked="" type="radio"/>	1 回目から 質問事項（大項目）ごとの一問一答

↑ 選択する方法に○を付す。



質問事項 No. <u>2</u>	乳がん・子宮頸がん予防について
	<p>最新がん統計によりますと、2019年度に新たに診断されたがんは、約100万例、2021年度にがんで亡くなられた方は、381,505人、日本人が一生のうちでがんと診断される確率は、2人に1人、日本人ががんで死亡する確率は、男性は4人に1人、女性は6人に1人となっています。</p> <p>女性特有のがんとされる乳がんと子宮頸がんは、30歳代のがん罹患の1位と2位を占めています。そこで、重要なことは、早期発見と早期治療のためのがん検診と予防ワクチン推奨であります。</p> <p>そこで、本市における乳がん、子宮頸がんの検診受診率向上のための取組と課題や更なる対策の提案、また、新たな9価子宮頸がんワクチン定期接種化への対応について伺います。</p> <p>(1) 乳がん、子宮頸がん検診の受診率（過去5年間）推移について (2) 乳がん、子宮頸がん検診受診率向上のための取組と課題について (3) 乳がん検診の対象年齢引下げについて (4) 乳がん検診のマンモグラフィと超音波（エコー）検査の選択について (5) 子宮頸がんワクチン接種の動向について</p> <p>令和3年度から、ワクチン接種の積極的勧奨が行われてからの、定期接種対象となる小学6年生から高校1年生までと、キャッチアップ世代の接種の動向について伺います。</p> <p>(6) 9価HPVワクチンの定期接種化に伴う本市の対応について</p>

※ 申し合わせ事項に留意する。

